

<講義コード> 5551301

<開講学部> 経済情報学部経済情報学科

2018年度

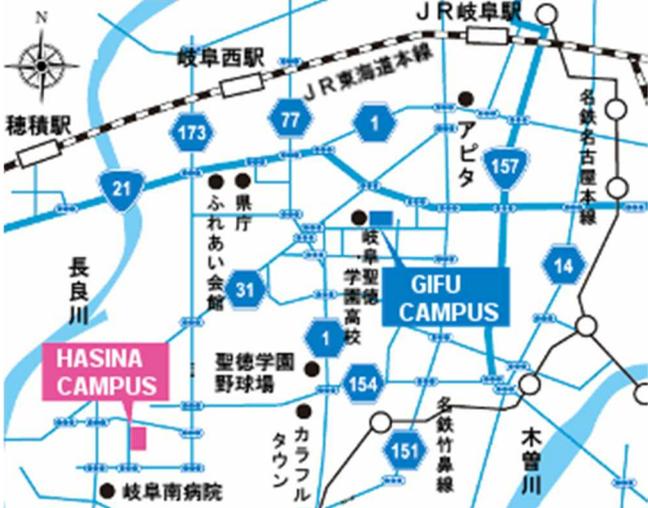
科目名	Eコマース論Ⅱ	単位	講義区分	担当教員	河野 公洋
		2単位	講義		
期待される学修成果	社会事情に対応する応用力 情報の分析に関する力 ナンバリング EI2INA305				
到達目標及びテーマ	受講者には、BPR(ビジネス・プロセス・リエンジニアリング)の立場からマネジメントする視点で考える事が出来るようになること。				
授業の概略	E-ビジネス導入によって様々な業界で、様々な成功事例がある。大企業・中小企業、製造業・流通業、第一次・第二次・第三次産業、企業間・企業消費者間などその形は様々である。 本講義では、ビジネスの様々な側面での電子化、IT化、Eコマース化を題材に、成功の方策を検証していく。 電子環境下でのビジネスに関する成功事例研究。				
授業計画					
第1回	ロジスティクス(SCM)①国内ビジネス				
第2回	ロジスティクス(SCM)②国際ビジネス				
第3回	CALS				
第4回	EDI				
第5回	企業内業務の電子化① EC導入で達成出来る事				
第6回	企業内業務の電子化② その他				
第7回	B2Bビジネス① 製造業				
第8回	B2Bビジネス② 流通業				
第9回	B2Bビジネス③ その他				
第10回	B2Cビジネス① 流通業他				
第11回	B2Cビジネス② デジタル・コンテンツ				
第12回	マーケティング① ワン・トゥ・ワン・マーケティング他				
第13回	マーケティング② インターネット				
第14回	中小企業のIT化① 業務の電子化				
第15回	中小企業のIT化② EC参入				
	定期試験				
事前学修	2時間	ロジスティクスについて調べておくこと。			
事後学修	2時間	教科書の該当の章を復習し、講義ノートを読み返すこと。			
成績評価方法	割合	評価基準等			
定期試験	60 %	筆記試験			
レポート	20 %	マナログで、理解度チェックや小テストを何度か行う。			
上記以外の試験、平常点評価	20 %	出欠はマナログで行う。			
教科書	特に定めない。適宜指示する。ノートのとり方に注意すること。				
参考資料	特に定めない。適宜指示する。ノートのとり方に注意すること。				

(この書式はシラバスとセットにします)

岐阜聖徳学園大学 Eコマース論Ⅱの受講を希望するコンソーシアム加盟校の学生に向けて

後学期授業期間	2018年9月24日から2019年1月18日まで
時間割	毎週火曜日 3時限目 13時10分開始 14時40分終了
授業の回数	15回
初回の授業日	2018年9月25日
備考	初回以降の授業のお知らせは学内の掲示板で行います。

授業が受けられる教室

対面授業の教室（実際の教室）	
キャンパス	岐阜キャンパス
教室	3号館350講義室
住所	岐阜市中鶉一丁目38番地
地図	
交通アクセス	名鉄岐阜駅前(1番のりば)発→JR岐阜駅(6番のりば)経由→岐阜キャンパス(最寄停留所:六条大溝町) 名鉄岐阜駅前(2番のりば)発→JR岐阜駅(4番のりば)経由→岐阜キャンパス(最寄停留所:東鶉または岐阜保健短大前)
備考	

授業を開設する大学について

ホームページ	http://www.shotoku.ac.jp/
授業についての質問はこちらへ	岐阜教務課 (058-278-0731)